

小方中学校



武内優和さんの答辞。「みんなに会えて本当によかった」
中村月美さんの送辞。「先輩方の背中を追っていきたい」



卒業生が合唱する『道』がホールに響き渡ります。



小方中学校は73人が巣立ちの日を迎え、在校生、保護者が見守る中、厳粛な雰囲気の中で式が挙行されました。木村彰校長から一人一人に手渡される卒業証書。その重みをかみしめるように、高々と掲げます。卒業生に木村校長は「好きなこと面白いことを見つけて、学び続けることを忘れないで欲しい」「もう一度会いたい」と思ってもらえる人になって欲しい」と言葉を贈りました。在校生代表の中村月美さんは「先輩方の学園のリーダーとしての熱い思いを受け継いでいきたい」と決意の言葉を贈り、卒業生代表の武内優和さんは声を揃えて「みなさんの力でより活発な小方学園にしてください」と後輩に学園の未来を託します。

20人が卒業する玖波中学校。式を終えて教室での最後の学活が行われ、一人一人が中学校生活の思い出を笑顔と涙まじりに語ります。校庭で後輩たちに見送られ、いつまでも別れを惜しんでいました。



(右)スクラム組んだ部活動の仲間(下)はなむけの言葉を贈る小田大介校長。

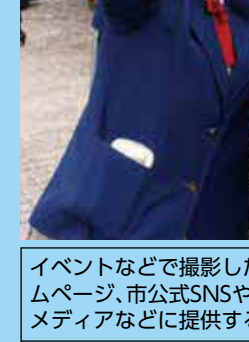
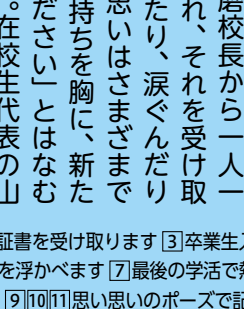
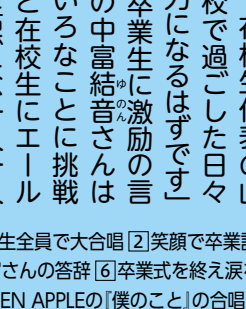
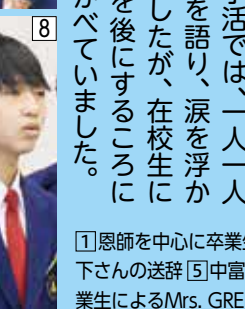
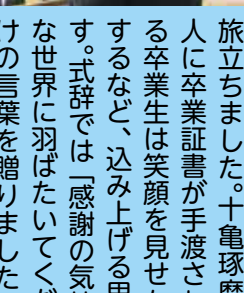
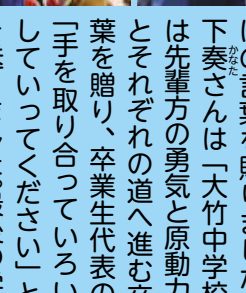
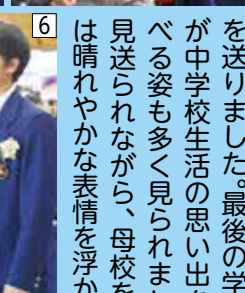
玖波中学校



(左)卒業証書授与の写真がプレゼントされました(下)パソコンで思い出の写真に見入ります。



大竹中学校



イベントなどで撮影した写真は、「広報おおたけ」、市ホームページ、市公式SNSや市の刊行物で使用するほか、マスメディアなどに提供することがあります。



3/7 FRI

新たな世界に羽ばたく196人
大竹中学校・小方中学校・玖波中学校
103人が思いの詰まった母校を旅立ちました。十亀琢磨校長から一人一人に卒業証書が手渡され、それを受け取る卒業生は笑顔を見せたり、涙ぐんだりするなど、込み上げる思いはさまざまです。式辞では「感謝の気持ちを胸に、新たな世界に羽ばたいてください」とはなむけの言葉を贈りました。在校生代表の山下奏さんは「大竹中学校で過ごした日々は先輩方の勇気と原動力になるはず」とそれぞれの道へ進む卒業生に激励の言葉を贈り、卒業生代表の中富結音さんは「手を取り合っているいろいろなことに挑戦していただい」と在校生にエールを送りました。最後の学活では、一人一人が中学校生活の思い出を語り、涙を浮かべる姿も多く見られましたが、在校生に見送られながら、母校を後にするころには晴れやかな表情を浮かべていました。

①恩師を中心に卒業生全員で大合唱②笑顔で卒業証書を受け取ります③卒業生入場④山下さんの送辞⑤中富さんの答辞⑥卒業式を終え涙を浮かべます⑦最後の学活で熱唱⑧卒業生によるMrs. GREEN APPLEの『僕のこと』の合唱⑨⑩⑪思い思いのポーズで記念撮影。

